

特集

2020年 はじめの一步!

ホームページ



新しい一年がスタートしました。「一年の計は元旦にあり」とさっそく今年目標を立てた方も多いのではないのでしょうか。「今年は〇〇に挑戦したい」「新しく〇〇を始めたい」など、その内容は十人十色。しかし、いざ目標に向かって動き出そうとしても、なかなか“はじめの一步”が踏み出せないというときもありますよね。そんなときにはぜひ図書館の本をご活用ください。さまざまなジャンルの本が揃った図書館には、きっと目標の実現に役立つ本があるはず!

2020年の“はじめの一步”を図書館から踏み出してみませんか?



『やさしい日本語とやさしい英語でおもてなし』

藤田 玲子/著 加藤 好崇/著
研究社 2018年
837.8フ (2階フロア)

すらすらと英語が話せなくても大丈夫!外国人観光客にも伝わりやすい日本語や簡単な英語、

ジェスチャーを使って楽しく“おもてなし”する方法が紹介されています。英語は苦手だからと躊躇せず、“おもてなし”の心を伝えてみませんか?

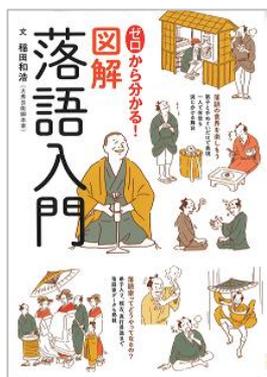


『三浦雄一郎 挑戦は人間だけに許されたもの』

三浦 雄一郎/著 千葉 弓子/編・構成
平凡社 2019年
H784.3ミ (1階 趣味娯楽)

80歳でエベレスト登頂に成功するなど、常に新しい目標に挑戦する三浦雄一郎氏の自伝。

「はじめの一步を踏み出す勇気が出ない…」というときには、夢に向かって歩み続ける冒険家の言葉に、耳を傾けてみてはいかがでしょうか。



『ゼロから分かる! 図解落語入門』

稲田 和浩/文
世界文化社 2018年
H779.1イ (1階 趣味娯楽)

落語の種類や噺のポイント、寄席のしくみ、著名な落語家などについて、わかりやすく解説。

「興味はあるけれど、難しそう」と感じている落語初心者の方におすすめの一冊です。

図書館で「和の芸」を楽しむ

1/19(日)に落語のイベントを開催。
今年の初笑いは、ぜひ図書館で!
詳細は裏面をご確認ください。



今月の展示はこちら!

いろいろなテーマで本の展示を行っています。これまで読んだことのないジャンルの本と出会えるかも!

1階特集展示 「2020 節目の年」

冠婚葬祭や新生活のスタートなど、さまざまな節目を迎える人に役立つ本、オリンピックや干支に関する本を集めています。

2階特集展示

「さまざまな思考法」

考える力をつけたい。アイデアを生み出したい。そんなときに活用できる本を展示しています。



寄贈紹介



長崎天領ライオンズクラブ児童文庫

ライオンズクラブ国際協会長崎天領クラブは、青少年健全育成活動の一環として、平成14年度にチャリティーコンサートを開催し、その収益金で児童図書64冊（8万円相当）を寄贈され文庫を創設されました。その後も引き続き寄贈していただき、今年度も24冊（5万円相当）の図書を寄贈されました。これまでにいただいた図書は794冊になります。



図書館で「和の芸」を楽しむ

～新春初笑・落語に夢チュウ！～

参加無料
申込不要

参加して
みませんか

図書館で笑い初め！林家きく麿さん（落語家・真打 林家木久扇一門）と浜ノ磯丸さん、たきさん（長崎あざみ落語会）をお招きし、落語のイベントを行います。みなさま、ぜひお越しください。



1月19日（日）14時～16時（開場13時30分）

場 所：長崎市立図書館 多目的ホール

出 演：林家きく麿さん
（落語家・真打 林家木久扇一門）
浜ノ磯丸さん、たきさん
（長崎あざみ落語会）

定 員：180名



「村山早紀講演会」を開催しました！



11月24日に、長崎を代表する作家・村山早紀さんをお招きし、講演会を開催しました。80名を超える方にご参加いただき、童心社編集部・橋口さんとの対談形式でお話を伺いました。創作活動や作品にかける思い、長崎の思い出など貴重なお話の数々をお聞かせいただき、参加者から寄せられた質問にもすべて答えてくださるなど、大変有意義な時間となりました。

村山早紀さんの、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

Twitter

Facebook

Instagram



イベント情報など、図書館のさまざまな情報を発信しています。

長崎市立図書館公式 SNS も要チェック！